

港区当知学区

震災避難行動マップ

指定
者

六

885

104

わが家の津波避難先

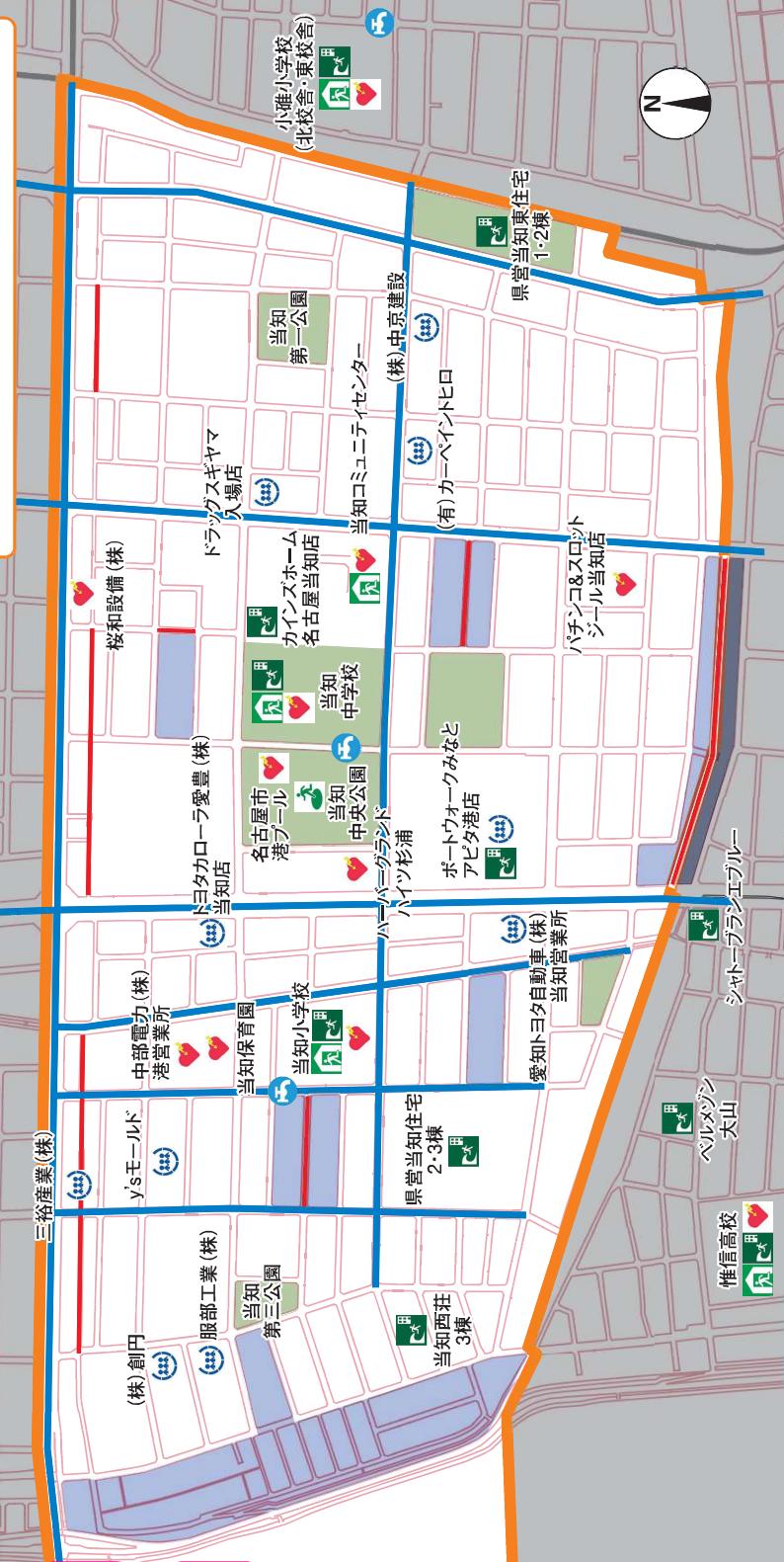
わが家の津波避難先

津波避難ビル

施設名称・マンション名	収容人数
当知小学校	1,306
当知中学校	1,071
当知西荘3棟	427
ユニー(株) ポートウォーカーみなとアビタ港店	30,000
県営当知東住宅1棟	960
県営当知東住宅2棟	960
県営当知住宅2棟	1,520
県営当知住宅3棟	1,660
カインズホーム名古屋当知店	8,100

● 指定避難所一覧

施設名称	避難場所	収容人数
当知小学校	体育館・ブレイルーム	357
当知中学校	体育館・格技場	665
当知コミュニティセンター	第1会議室、第2会議室	40



事業協力防災地域

手承印名	トヨタカーローラ愛豊(株) 当知営業所
愛知県ヨコ自動車販売(株) 当知営業所	一時的な運送場所の提供(駐車場、ショーリーム、会議室)、資機材の提供(ジャッキ、ロープ等)
ユニー(株)がーウォータムなどアピタ港店	一時的な運送場所の提供(駐車場、ショーリーム、会議室)、資機材の提供(ジャッキ、ロープ等)
三益産業(株)	臨時運送場所(東横平塚駅前駐車場)
ドックスギヤマ八幡店	※運送扶助サービス、及び運転人員の派遣、救助用資機材の貸出 屋外往車場の一時的な運送場所(集合場所としての提供、その他可能な範囲における支援協力)
(株)創円	教習・活動用資機材(フォーリフト)の貸出及び操作人員の派遣、工具類(ハンマー等)の提供、一時的な運送場所(屋外駐車場)の提供等
脇部工業(株)	救助活動等(ジャッキ、高速カッター、電動のこり等)の貸出及び操作人員の派遣、資機材の輸送用車両及び操作人員の提供、一時的な運送場所(駐車場)の提供等
(有)カヘイントヒロ	生活用物資水、ティッシュ、簡易マスク等)の貸出、救助活動等の資機材(ハンモー、脚立、消火器等)の貸出、一時的な運送場所(駐車場)の提供等
y'sホールド	建設資材(ショベルカート)及び操作人員の貸出、大型10tダンプ及び操作人員の貸出、一時的な運送場所(駐車場)の提供等
(株)中京建設	

うえを避難する家が我が家

- 大津波警報発令時にはすぐ避難!
徒歩で避難車での避難はしない!
 - すぐ避難できるようにするために備えが大切
家族一人ひとりの非常持出袋を事前準備!
すぐ持ち出せる場所に置いておく!
 - 津波避難先は、万一の住民殺到に備え
あらかじめ2か所以上を考えておく!

地震発生！災害時の対応

津波発生時の地域での声かけ・避難支援

港区当知学区 災害時の特性と対策

南海トラフ巨大地震が発生した場合、震度6強の非常に激しい揺れが想定されます。自分の身を**確実に守るために**、日頃から**家具の倒壊防止**などの耐震対策に努めましょう。

また、津波が他の地区よりも早く到来します。浸水が2.0mから3.0mに及ぶ箇所もあります。名古屋港への最高津波(30cm)到達時間は**96分**と予測されており、海上はその後始まります。この時間を最大限に使い津波避難ビルへ避難しましょう。

また、液状化現象も起きる可能性も高い地区です。建物が傾いたり、路上に泥水が溢れ出します。このことで通ることができなくなります。これらを踏まえ、適切な避難先と、そこまで安全にたどり着くための経路をあらかじめ考えておきましょう。

身の安全の確保

- 倒れそうなタンスなどの家具、ガラス戸から離れる
- 机の下に隠れて、低い姿勢で身を守る
- 安全に消せる場合は火を消す
- 可能であれば、扉を開けて出口を確保する
- 屋外にいる場合は、建物など倒壊の危険がある場所からすぐ離れる



おさまたた
揺れが

津波から 安全に避難の するための **5つの**ポイント

③ 駅近所へ声をかけ
方などの避難支援を！



④ 引き返しない!
安全確認が済むまで避難
続行を！



⑤ 海岸や川沿いには絶対
近づかない！



○逃げ遅
○隣近所
あらか
○接する

津波警報解除 避難勧告解除

災害の危険解消

指定避難所等へ
しそうひなんじょとうへ

「避難支援」が大事な命を救います。
地震の強れがおさまったあとは、
地域の皆さんで声かけをし、いち早く避難行動が取れるよう協力しましょう。
また、日頃から一人で避難できない方（高齢者・障がいのある方など）を把握しておきましょう。

逃難の際は、近隣で助けを求める方がいいのか、大きさな言語問題しながら選択しませう！

- 家族・隣近所への声かけ、安全・安否の確認、情報交換
- 家の被害状況、危険度の確認
- 家屋、近所の被害状況、危険度の確認
- 火元を消す・ブレーカーを落とす
- ガス・水道の元栓を閉める
- 扉を開けて出入口の確保
- テレビやラジオ等で正しい情報を収集

① お住まいの階ごとに「声かけ」して無事を確認しよう
あつ

② 無事が確認できたら住民同士で、無事が確認でき
ないお宅へ「大きな声で」声かけを繰り返す

③ 一人で避難できない方を助けながら、近くの津
波避難ビルへ避難する

④ 津波到達予測時刻の30分前までに避難完了する

火災などの危険がない場合、3階以上にお住まいの方は、一人で避難できの方を助けたら「在宅避難」を!

隣近所など地域での「声かけ」と
「避難支援」が大事な命を救います。
地震の揺れがおさまったあとは、
地域の皆さんで声かけをし、いち早く
避難行動が取れるよう協力しましょう。
また、日頃から一人で避難できな
い方（高齢者・障がいのある方など）
を把握しておきましょう。